



各事業所で実施している活動プログラムの目的・具体的内容

児童デイサービス **のぼりかわ**（児童発達支援）

①健康・生活 ②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション ⑤人間関係・社会性

	項 目	活動プログラムのねらい	具体的な支援内容	5領域の分類
1	体 育 遊 び (マット・平均台・跳び箱・縄跳び)	・マット：前転・後転の練習 ・平均台：バランス練習（立ち直り動作練習） ・跳び箱、登る・ジャンプ・着地練習 ・縄跳び：リズム感・連続ジャンプの練習	・チャレンジする気持ちを大事に、児童に合ったレベルやペースを考えながらしています。	②運動・感覚 ⑤人間関係・社会性
2	感 触 遊 び (小麦粉・片栗粉)	・変化していく不思議過程を体験して楽しむ。	・粉→水を加えてベトベト→粘土の様な感触を楽しむ。(小麦粉) ・粉→水を加えてサラサラベトベトの感触を楽しむ。(片栗粉)	②運動・感覚 ③認知・行動
3	お 絵 描 き	・自ら選んだマジック・クレヨン等を使い自由にお絵描きをしてもらう。	・イスを机代わりに使い配置作りを行い描きやすい環境設定を行う。	③認知・行動
4	シャボン玉遊び	・口でふーと吹く練習。(力加減を考えながら吹く)	・大きく息を吸って、口をすぼめて力加減を調節する様に支援している。(息を吐くとき秒数を数えて練習してもらうなど)	④言語・コミュニケーション
5	散 歩	・道端に咲く草花や昆虫観察したり、触れたりする。(安全に歩く練習と情緒を育てる)	・ルールを守りながら安全にゆっくり歩く。 ・周辺の物にも興味を示す様働きかける。	②運動・感覚 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
6	お 出 かけ	・色々な場所に行く。 ・見る・聞く・触れる・発語等を体感して成長へと繋ぐ。	・社会体験（安全に移動が出来色んな体験を楽しむ）	③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
7	ク ッ キ ン グ	・偏食が多い為、自ら食材に触れ調理に関われば食べる種類が増える。	・手で千切れる食材と包丁を使う時には、テーブルを分けて安全に行える様にする。児童みんなで関われるようにする。	①健康・生活 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
8	事業所の掃除 (ほうき・雑巾がけ)	・4歳以上の児童への手指訓練の一つで鉛筆を持つ為に必要な事で継続している。(体幹運動も含む)	・職員と一緒にほうきでの掃き掃除～自ら選んだ雑巾を濡らして搾る～雑巾が出来る様職員が一緒に行う。	②運動・感覚 ③認知・行動 ⑤人間関係・社会性
9	リ ト ミ ッ ク	・音楽リズムに触れ、運動・リズム感・表現を育む。	・ピアノの曲に合わせて、リズム運動や楽器に触れる。	②運動・感覚 ③認知・行動 ④言語・コミュニケーション